

環境負荷軽減

CO₂排出削減目標に関してSBTi認定を取得

当社は、子会社である横浜トランスポート株式会社と共に新たに設定したCO₂排出削減目標に関して、国際機関SBTiより科学的根拠がある水準として認められ、中小企業版として承認されました。



SCIENCE
BASED
TARGETS

DRIVING AMBITIOUS CORPORATE CLIMATE ACTION

SBTiとは

SBTi (Science Based Targets initiative/科学に基づく目標設定イニシアチブ)は、国際NGO団体CDP、国連グローバル・コンパクト、世界資源研究所(WRI)、世界自然保護基金(WWF)の連携により2015年に設立された国際的な団体です。パリ協定^{*}が求める水準と整合した温室効果ガス削減目標に対して、科学的根拠に基づいているかの検証を行い、認定を付与しています。

^{*}世界の気温上昇を産業革命前より2℃を十分下方に抑え、さらには1.5℃に抑えることを目標とする。

SBTi認定は、サプライチェーンにおける温室効果ガス排出量 (Scope1・Scope2・Scope3) の削減目標について妥当性確認を行い、承認を与えるものです。

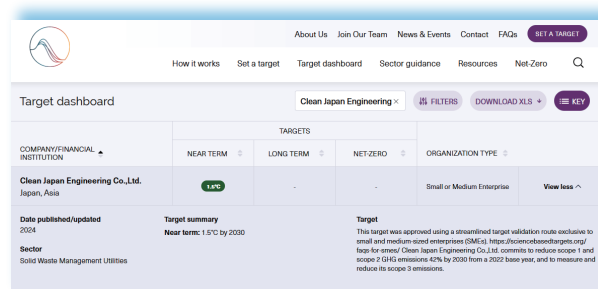
Scope 1	事業者自らによる温室効果ガスの直接排出 (燃料の燃焼、工業プロセス)
Scope 2	会社から供給された電気、熱・蒸気の使用に伴う間接排出
Scope 3	Scope1、Scope2以外の間接排出 (事業者の活動に関連する他社の排出)

当社のCO₂削減目標

Scope1・Scope2において 2022年から2030年までの8年間で42%削減

当社および横浜トランスポート株式会社の目標達成に向けて、再生可能エネルギーの活用、処理ラインや車両の活用方法の見直しなどを行い、事業活動に伴い発生するCO₂削減に取り組みます。この取り組みは多くの企業様のScope3に影響を及ぼす側面を有しており、協力会社様のScope3削減とSDGsに寄与することで、持続可能な循環型社会の実現に貢献していきます。

^{*}当社の排出量はカーボンフリーコンサルティング株式会社の監修により、環境省DBの排出係数を用いて算出しています。



SBTi公式サイト(海外サイト)にて
当社の認証をご確認いただけます。

<https://sciencebasedtargets.org/target-dashboard>